

## 参加の おすすめ

### ソフトウェア品質シンポジウムに参加し、次のステップを踏み出してみませんか？

本シンポジウムは発表者、講演者、展示出展者の実践的な技術、経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行う場です。発表、講演、展示はソフトウェア品質に関連する多様な分野にわたり、その取組み事例からご参加者が新たな知見を得たり刺激を受けたりしています。また、積極的な意見交換、仲間やコミュニティの絆を深め、悩みや課題の解決の糸口を持ち帰っていただいています。そして、これまでのシンポジウムに参加し、一步を踏み出した参加者が、次のシンポジウムの発表、講演、展示において他の参加者の次のステップのきっかけを作っています。

ソフトウェア品質シンポジウム2018委員会 委員一同



## SQiPシンポジウムの歩き方

SQiPシンポジウムのコンセプトは

「**聴く、考える、話す**」です。

ソフトウェア開発に待ち受ける様々な難関を一つひとつ乗り越えて、更にもう一歩、先に進んで行きましょう！

- ① **聴く** 講演、特別セッションで新しい情報や基本を知ろう
- ② **考える** テーマ別企画セッション、一般発表(経験論文、経験発表)による実践事例や研究成果の発表で他社の工夫、悩みを知ろう
- ③ **話す** パネルディスカッションなど「参画型プログラム」を通じて抱えている問題を解決しよう

## プログラム (敬称略) 2018.9.3 現在

会場 (東洋大学・白山キャンパス 8号館地下1階「8B11」)

**SQiP (Software Quality Profession) とは**  
実践的で実証的なソフトウェア品質技術・施策の研究・普及を目的として、日本科学技術連盟のもとに設置されたソフトウェア品質向上のための推進組織です。

10:00 ~ 10:15	【オープニング】ソフトウェア品質シンポジウム委員会 委員一同				
10:15 ~ 11:45	【基調講演】IoT時代の品質・生産性向上とは；「共創」に基づく・顧客価値創造 圓川 隆夫 (職業能力開発総合大学校長、東京工業大学名誉教授)				
11:45 ~ 13:00	昼食休憩 (ランチセッション：昼食時に「ツール出展」企業：(株)デンソークリエイトからの発表を聴くことができます。昼食は主催者が準備いたします。【事前登録制】)				
	第1会場 (1号館2階「1202」)	第2会場 (1号館2階「1203」)	第3会場 (1号館2階「1204」)	第4会場 (1号館2階「1205」)	第5会場 (1号館3階「1305」)
	[セッションA1] レビュー	[セッションB1] 品質保証	[セッションC1] マネジメント	[SQiP 特別セッションF1] ~SQiPからの情報発信~	[SQiP 特別セッションF3] ~SQiPからの情報発信~
13:00 ~ 13:35	A1-1 【経験論文】 作成者の認知バイアスに着目したレビュー手法の提案 湯川 健 (ソーバル様)	B1-1 【経験論文】 GSN 及び ESD モデルを用いたソフトウェア FMEA の提案 梅田 浩貴 ((国研) 宇宙航空研究開発機構)	C1-1 【経験論文】 インキュベーション型プロダクトに対応したソフトウェア開発リスクマネジメント 秦泉寺 久美 (日本電信電話(株))	F1 13:00 ~ 15:05 「ソフトウェア品質保証部長の会からの情報発信！」 【第1部】「新しい状況、変化に応じた品質保証」 F1-1 IT サービス時代の品質保証 Part III ~顧客価値向上を実現するためのIT サービス開発における品質保証を考える~ 佐藤 孝司 (日本電気(株)) F1-2 IoT 時代の品質保証 ~つながる世界の中で品質保証はどうなっていくべきなのか (Part II)~ 里富 豊 (リコーIT ソリューションズ(株)) F1-3 セキュリティ品質を考慮した SDL における QA の役割 (テスト・評価編) 二川 勇樹 (株)モバイルインターネットテクノロジー)	F3 13:00 ~ 15:05 「ソフトウェア品質知識体系ガイド SquBOK V3 に向けた取り組み、最新情報」 【第1部】「SquBOK V3 に向けた最新情報」 F3-1 スマート社会時代のシステム&ソフトウェア品質知識体系 - SquBOK 2020 における AI、IoT、クラウド、オープンソース、アジャイル、DevOps と品質 - 鷲崎 弘宣 (早稲田大学) 【第2部】「SquBOK V3 に向けた研究活動」 F3-2 「AI システムの品質保証の動向」 大場みち子 (はこだて未来大学)、森田 純恵 (株)富士通ゼネラル) 飯泉 紀子 (株)日立ハイテクノロジーズ、菅田 直美 (日本電気(株)) F3-2-2 「IoT システムの品質保証の動向」 沖汐 大志 (日本ユニシス(株))、小島嘉津江 (富士通(株)) 藤原 良一 (三菱電機インフォメーションシステム(株))
13:45 ~ 14:20	A1-2 【経験発表】 運用の観点を取り入れたレビュー手法の促進と有効性評価 桑村 陽子 (日本電気(株))	B1-2 【経験発表】 マルチベンダー構成システムの信頼性向上を目的としたフェールセーフ設計に対する点検手法 ~ HAZOP を活用した例外事象を含む応答のモデル化~ 相澤 孝一 (富士通(株))	C1-2 【経験発表】 チームビルディングにおける心理学的障壁の傾向と緩和策の提案 岡野 麻子 (redmine.tokyo 分科会)		
14:30 ~ 15:05	A1-3 【経験論文】 顧客の期待に応えるためのコンセプトベースドレビューの提案 小楠 聡美 (株)HBA)	B1-3 【経験論文】 セーフティ&セキュリティ開発のための技術統合提案 ~ STAMP/STPA とアジャイル開発の統合~ 中嶋 良秀 (株)ノーリツ)	C1-3 【経験論文】 会議の意見を受け止める~ Minute Paper の導入~ 岡本 克也 (放送大学)		
15:05 ~ 15:20				休 憩	
	[セッションA2] テスト	[セッションB2] 派生開発		[SQiP 特別セッションF2] ~SQiPからの情報発信~	
15:20 ~ 15:55	A2-1 【経験論文】 テストケースの自動生成を見据えた基本設計フォーマット作成アプローチの提案 中川 穂 (株)インテック)	B2-1 【経験論文】 欠陥混入メカニズムの知識を活用した DRBFM の提案 柏原 一雄 (株)デンソークリエイト)		F2 15:20 ~ 16:40 「ソフトウェア品質保証部長の会からの情報発信！」 【第2部】「普遍的、基礎となるべき品質保証」 F2-1 QA の価値向上 - 企業が儲かり、皆がハッピーになれる QA - 増井 さくら (伊藤忠テクノソリューションズ(株)) F2-2 品質力の高速伝承 - ベテラン QA の経験を後進へ効率的に伝承するアイデア - 周藤 裕和 (株)ProVision)	
16:05 ~ 16:40	A2-2 【経験論文】 短納期型開発プロジェクトのためのテスト手法「FaRSeT (Flexible and Rapid Software Test)」の適用と効果 上田 和樹 (日本ナレック(株))	B2-2 【経験発表】 派生開発におけるテストケースの第三者検証について 長坂 昭彦 (フューチャーアーキテクト(株))			
16:40 ~ 17:00				休 憩	
17:00 ~ 18:30				【情報交換会】	

	第1会場 (1号館2階「1202」)	第2会場 (1号館2階「1203」)	第3会場 (1号館2階「1204」)	第4会場 (8号館地下1階「8B11」)
	[セッションA3] プロセス改善		[セッションD1] 招待講演	[企画セッションE1]
9:30 ~ 10:05	A3-1 【経験発表】 開発現場のプロセス改善~自工程完結によるアプローチ~ 芳沢 圭一 (株)オーエス総研)		D1-1 ★2017年度 SQiP Best Report Effective Award 探索的テストの更なる活用に向けた検討について 熊川 一平 (株)エヌ・ティ・ティ・データ)	E1 【講演】9:30 ~ 10:50 「機械学習工学とソフトウェア品質」 講演者：丸山 宏 (株)Preferred Networks)
10:15 ~ 10:50	A3-2 【経験論文】 振り返りを力強く推進する「FOPA 振り返りプロセス Ver.2」の提案 - 効率的で納得感の高い振り返り分析と、TRY 実行支援活動の具体化 - 田中 桂三 (オムロン(株))		D1-2 ★2017年度 SQiP Best Report Future Award 要因組み合わせによる大量のテスト項目実施における障害の早期検出 および工数削減の取り組み 百足 勇人 (富士通(株))	
10:50 ~ 11:00			休 憩	
	[セッションA4] アジャイル開発	[セッションB3] メトリクス、データ分析	[セッションD2] 招待講演	[企画セッションE2]
11:00 ~ 11:35	A4-1 【経験発表】 アジャイル開発における利用者価値が高いソフトウェアのリリーススピード向上に向けた取り組み 酒井 豊平 (富士通(株))	B3-1 【経験論文】 メンテナンスフェーズにおける欠陥周期性分析手法の提案 澁谷 将行 (GEヘルスケア・ジャパン(株))	D2-1 ★2017年度 SQiP Best Presentation Award レビュー会議の可視化により目的の曖昧さを明確にする手法の提案とその後 西澤 賢一 (株)日立製作所)	E2 【パネルディスカッション】11:00 ~ 12:20 「機械学習システムにおけるソフトウェア品質保証の課題」 【パネリスト】丸山 宏 (株)Preferred Networks) 小川 秀人 (株)日立製作所) 藪 記行 (富士通(株)) 【モデレータ】野中 誠 (東洋大学)
11:45 ~ 12:20	A4-2 【経験発表】 アジャイルプラクティスを導入した開発における品質メトリクスの提案 松田 元輝 (株)日立製作所)	B3-2 【経験論文】 ソフトウェア開発プロジェクトにおける工数の構成分析 - 適切な管理工数とは - 齊藤 拓也 (日本電気(株))	D2-2 ★2017年度 SQiP Best Paper Future Award ヒューマンエラーによる失敗・事故の分析手法の提案 海老澤 竜 (株)日立製作所)	
12:20 ~ 13:35				
	[セッションA5] 自動化	[セッションB4] 人材育成		[企画セッションE3]
13:35 ~ 14:10	A5-1 【経験発表】 UI テストの所要時間を 10 分の 1 に短縮する取り組み ~ ラズベリーパイのクラスターで並列実行 ~ 折田 武己 (レバテック(株))	B4-1 【経験発表】 「利用時の品質」観点に基づくドキュメントレビューのための教育カリキュラムの提案 伊藤 浩子 (キヤノンIT ソリューションズ(株))		E3 【パネルディスカッション】13:35 ~ 14:55 「デジタルトランスフォーメーション (DX) にむけ組織とマインドはどうあるべきか？」 【パネリスト】成迫 剛志 (株)デンソー) 平鍋 健児 (株)永和システムマネジメント) 藤井 彰人 (KDDI(株)) 横塚 裕志 (株)CeFIL/DBIC) 【モデレータ】森崎 修司 (名古屋大学)
14:20 ~ 14:55	A5-2 【経験論文】 ソフトウェアコードレビューの AI 技術を活用した自動化の試み 西田 啓一 (株)テクマトリクス(株))	B4-2 【経験発表】 テストインテグレーションに基づく人材マネジメントの取り組み 小林 元樹 (株)ディー・エヌ・エー)		
14:55 ~ 15:20				休 憩
15:20 ~ 16:40	【特別講演】「物流の改革」を実現 宅急便の進化を支える最重要システム・IT 戦略 田中 従雅 (ヤマトホールディングス株式会社 執行役員 IT 戦略担当、ヤマト運輸株式会社 常務執行役員)			
16:40 ~ 16:50	【SQiPの紹介】野中 誠 (SQiP 運営委員会 委員長/東洋大学)			
16:50 ~ 17:10	【表彰】大杉 直樹 (ソフトウェア品質シンポジウム論文委員会 委員長/株)エヌ・ティ・ティ・データ)			
17:10 ~ 17:30	【クロージング】ソフトウェア品質シンポジウム委員会			

※ プログラムは都合により変更になる場合がございます。また登壇者の都合により講演・発表がキャンセルになる場合もあります。 ※ 一般発表・招待講演は 35 分 (発表・講演 25 分、質疑 10 分)、発表・講演の間に 10 分の入替え時間がございます。 ※ 第 1 ~ 第 5 会場使用教室は変更になる場合があります。

9月13日  
木

9月14日  
金